

令和9年度大学入学共通テスト受験教科・科目の確認表 (共通テストを課す学校推薦型選抜(高大接続枠を含む。))

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜(高大接続枠を含む。)の出願にあたっては、本学が各募集区分で指定した令和9年度大学入学共通テストの教科・科目を受験することを、次の方法により志願者本人の責任で確認してください。1科目でも受験していない者は、選抜の対象にはなりません。(課す推薦(高大接続枠)については、最終合格者として決定しません。)

本学が定める大学入学共通テスト利用科目の選択パターン毎に確認表を記載していますので、自身が志望する専攻・コースのパターンを選び、受験するすべての科目の受験科目欄に○を記入してください(教科・科目の名称は略しています。略語の説明は57頁を参照)。

記入した内容と「科目選択」と「本学で受験する場合の注意事項」を比較し、受験科目欄にそれに一致する数以上の○が記入されており、かつ、選択できない組合せではない(利用できる組合せである)場合は、本学が各募集区分で指定した教科・科目を受験していることになります。

指定した教科・科目数を超えて受験する場合(1科目のところに2つの○が入るなど)、選択可能な組合せ及びどの科目の成績が採用されるかは57～61及び75頁にも記載しています。

また、地理歴史及び公民においては、2科目受験の場合、2科目とも一方の教科を受験すれば6教科、1科目ずつ両教科から受験すれば7教科と数えます。

自身が選択する組合せで本学を受験可能かどうか不安な場合は、大学入学共通テストの出願前に入試課に確認してください。

A (文理)

学校教育教員養成課程	幼小教育専攻(幼児教育コース、小学校教育コース) 次世代教育専攻(教育探究コース) 教科教育専攻(英語教育コース、家政教育コース) 特別支援教育専攻
教育協働学科	教育イノベーション専攻(環境安全科学コース)

↳ 6教科8科目又は7教科8科目

A (文理) における共通テスト選択

教科グループ	出題科目	「科目選択」 地歴公民から2 理科から1 の場合	「科目選択」 地歴公民から1 理科から2 の場合	受験 科目	本学で受験する場合の注意事項 (頁数が記載されている場合は、該当頁を必ず確認すること)
国	『国』	必須	必須		
数	①『数Ⅰ、数A』	から1	から1		
	『数Ⅱ』				
地歴 公民	②『数Ⅱ、数B、数C』	必須	必須		地歴公民から2科目の場合は理科から1科目 地歴公民から1科目の場合は理科から2科目となるが、 どちらも2科目受験している場合は、以下のとおりとなるので注意すること。 ・解答順に、前半60分で受験した科目を第1解答科目、後半60分で受験した科目を 第2解答科目とし、以下の順番で組み合わせを決定する。 ①まず、地歴公民と理科の第1解答科目の成績を採用 ②次に地歴公民と理科の第2解答科目の成績を比較し、原則高い成績を採用 ※ただし、組合せにより2科目目として選択できない場合があるので注意すること。 (特に『地総/歴総/公』及び『物基/化基/生基/地基』に注意すること。) 【57～58頁参照】
	『地総、地探』	から2	から1		
	『歴総、日探』				
	『歴総、世探』				
	『公、倫』				
	『公、政経』				
理	『地総/歴総/公』 ※3つから2つを選択解答	から1	から2		
	『物』				
	『化』				
	『生』				
	『地』				
外	『英(リ)』	から1	から1		・英語を選択する場合は、必ずリスニングテストも受験すること。 (ただし、リスニングテスト免除者は除く。) 【58頁参照】
	『独』				
	『仏』				
	『中』				
	『韓』				
情	『情Ⅰ』	必須	必須		

B（文系）

学校教育教員養成課程 教科教育専攻（国語教育コース、社会科教育コース）

↳ 6教科8科目又は7教科8科目

B（文系）における共通テスト選択

教科グループ	出題科目	「科目選択」 地歴公民から2 理科から1	受験科目	本学で受験する場合の注意事項 (頁数が記載されている場合は、該当頁を必ず確認すること)
国	『国』	必須		
数	①『数Ⅰ、数A』 『数Ⅰ』	から1		
	②『数Ⅱ、数B、数C』	必須		
地歴公民	『地総、地探』	から2		・地歴公民において、2科目受験している場合であっても、本学が認めていない組合せとなった場合は、受験ができなくなるため注意すること。 ※特に『地総／歴総／公』に注意すること。 - なお、募集要項に選択できる組合せを一覧表にしているので確認すること。 【57頁参照】
	『歴総、日探』			
	『歴総、世探』			
	『公、倫』			
	『公、政経』			
	『地総／歴総／公』 ※3つから2つを選択解答			
理	『物基／化基／生基／地基』 ※4つから2つを選択解答	から1		・理科を2科目受験している場合は、解答順に、前半60分で解答した科目を第1解答科目、後半60分で受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の成績を採用する。 【58頁参照】
	『物』			
	『化』			
	『生』			
	『地』			
外	『英（リ）』	から1		・英語を選択する場合は、必ずリスニングテストも受験すること。 （ただし、リスニングテスト免除者は除く。） 【58頁参照】
	『独』			
	『仏』			
	『中』			
	『韓』			
情	『情Ⅰ』	必須		

C（理系）

学校教育教員養成課程 教科教育専攻（理科教育コース）

↳ 6教科8科目

C（理系）における共通テスト選択

教科グループ	出題科目	「科目選択」 地歴公民から1 理科から2	受験科目	本学で受験する場合の注意事項 (頁数が記載されている場合は、該当頁を必ず確認すること)
国	『国』	必須		
数	①『数Ⅰ、数A』 『数Ⅰ』	から1		
	②『数Ⅱ、数B、数C』	必須		
地歴公民	『地総、地探』	から1		・地歴公民を2科目受験している場合は、解答順に、前半60分で解答した科目を第1解答科目、後半60分で受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の成績を採用する。 【58頁参照】
	『歴総、日探』			
	『歴総、世探』			
	『公、倫』			
	『公、政経』			
	『地総／歴総／公』 ※3つから2つを選択解答			
理	『物基／化基／生基／地基』 ※4つから2つを選択解答	から2		・理科において、2科目受験している場合であっても、本学が認めていない組合せとなった場合は、受験ができなくなるため注意すること。 ※『物基／化基／生基／地基』と『物』『化』『生』『地』で同一名称を含む科目は選択できない。 - 例えば物理基礎を選んだ者が物理を受験した場合、同一とみなし、1科目となるため、2科目必要な専攻・コースの場合は受験できなくなる。 【57頁参照】
	『物』			
	『化』			
	『生』			
	『地』			
外	『英（リ）』	から1		・英語を選択する場合は、必ずリスニングテストも受験すること。 （ただし、リスニングテスト免除者は除く。） 【58頁参照】
	『独』			
	『仏』			
	『中』			
	『韓』			
情	『情Ⅰ』	必須		

D（文理）

学校教育教員養成課程 教科教育専攻（保健体育コース、音楽教育コース、美術・書道教育コース）

↳ 6 教科 6 科目

D（文理）における共通テスト選択

教科グループ	出題科目	「科目選択」	受験科目	本学で受験する場合の注意事項 (頁数が記載されている場合は、該当頁を必ず確認すること)
国	『国』	必須		
数	①『数Ⅰ、数Ⅱ』 『数Ⅲ』	から 1		・ 最高得点となるいずれか 1 科目の成績を採用
	②『数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ』			
地歴 公民	『地総、地探』	から 1		・ 地歴公民を 2 科目受験している場合は、解答順に、前半 60 分で解答した科目を第 1 解答科目、後半 60 分で受験した科目を第 2 解答科目とし、第 1 解答科目の成績を採用する。 【58 頁参照】
	『歴総、日探』			
	『歴総、世探』			
	『公、倫』			
	『公、政経』			
	『地総／歴総／公』 ※ 3 つから 2 つを選択解答			
理	『物基／化基／生基／地基』 ※ 4 つから 2 つを選択解答	から 1		・ 理科を 2 科目受験している場合は、解答順に、前半 60 分で解答した科目を第 1 解答科目、後半 60 分で受験した科目を第 2 解答科目とし、第 1 解答科目の成績を採用する。 【58 頁参照】
	『物』			
	『化』			
	『生』			
	『地』			
外	『英（リ）』	から 1		・ 英語を選択する場合は、必ずリスニングテストも受験すること。 (ただし、リスニングテスト免除者は除く。) 【58 頁参照】
	『独』			
	『仏』			
	『中』			
	『韓』			
情	『情Ⅰ』	必須		

E（文理）

教育協働学科 グローバル教育専攻（日本語教育コース、国際協働英語コース）

↳ 4 教科 4 科目

E（文理）における共通テスト選択

教科グループ	出題科目	「科目選択」	受験科目	本学で受験する場合の注意事項 (頁数が記載されている場合は、該当頁を必ず確認すること)
国	『国』	必須		
数	①『数Ⅰ、数Ⅱ』 『数Ⅲ』	から 1		・ 原則最高得点となるいずれか 1 科目の成績を採用 ※ただし、地歴公民又は理科を 2 科目受験している場合は、以下のとおりとなるので注意すること。
	②『数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ』			
地歴 公民	『地総、地探』	から 1		・ 地歴公民を 2 科目受験している場合は、解答順に、前半 60 分で解答した科目を第 1 解答科目、後半 60 分で受験した科目を第 2 解答科目とし、第 1 解答科目の成績を地歴公民の成績として採用する。 【58 頁参照】
	『歴総、日探』			
	『歴総、世探』			
	『公、倫』			
	『公、政経』			
	『地総／歴総／公』 ※ 3 つから 2 つを選択解答			
理	『物基／化基／生基／地基』 ※ 4 つから 2 つを選択解答	から 1		・ 理科を 2 科目受験している場合は、解答順に、前半 60 分で解答した科目を第 1 解答科目、後半 60 分で受験した科目を第 2 解答科目とし、第 1 解答科目の成績を理科の成績として採用する。 【58 頁参照】
	『物』			
	『化』			
	『生』			
	『地』			
外	『英（リ）』	から 1		・ 英語を選択する場合は、必ずリスニングテストも受験すること。 (ただし、リスニングテスト免除者は除く。) 【58 頁参照】
	『独』			
	『仏』			
	『中』			
	『韓』			
情	『情Ⅰ』	必須		